株主・投資家の皆様から寄せられた関心事を財務と非財務項目に分類するとともに、当社からの説明内容及び本レポート内での掲載ページをまとめました。

項目		株主・投資家から多く寄せられるご質問・ご意見	当社からの説明内容	参照ページ
財務	AP関連事業	お客様である道路舗装会社の業績はどのような状況ですか。	2024年度における道路舗装会社様の業績は、3期ぶりに増収増益に転じる見通しです。	▶P45
		サステナブルな収益性はどのくらいですか。	コロナ前の営業利益率6~7%程度がサステナブルな収益性と考えています。	
		海外事業の収益性はどのように予想していますか。	2024年度以降は、受注回復等を背景に、営業赤字幅の縮小を予想しています。	
	BP関連事業	今後の需要見通しをどのように見えていますか。	生コン価格の上昇が継続しており、今後2~3年は堅調な事業環境を想定しています。	▶P47
		好調な業績が続いている要因を教えてください。	生コン価格の上昇を通じたお客様の業績回復と設備投資意欲の向上が要因です。	
	環境及び搬送関連事業	今後も高い営業利益率の確保は可能ですか。	高い生産効率と製品価格の値上げ効果が利益率に寄与すると見えています。	▶P49
	破碎機関連事業	今後の製品ラインナップはどのようになりますか。	自社開発製品を中心に製品ラインナップの強化を図ります。	▶P50
		今後の業績動向をどのように見えていますか。	人員増強やスキル向上、メンテナンス増強等から60億円程度の売上規模を目指します。	
	製造請負関連事業	なぜ高い収益性を確保可能なのでしょうか。	高いQ(品質)C(コスト)D(納期)対応力や製缶、溶接技術が寄与しています。	▶P52
		どのようなシナジー効果を想定していますか。	環境及び搬送関連事業との販売・生産シナジーや内製率の向上を目指します。	
その他事業	防水板事業の業績はどのように推移していますか。	参入企業が増加していますが、差別化技術を基盤に、安定的な業績推移が見込まれます。	▶P52	
中期経営計画	次期中計の発表時期はいつですか。	2025年5月の本決算発表時に、次期中計経営計画の発表を予定しています。	▶P41	
株主還元	今後の株主還元について教えてください。	公約配当性向60%以上をベースに、機動的な自社株取得を検討しています。	▶P29	
株価動向	株価や資本コストを意識した経営に関して教えてください。	現状の株価水準には満足しておらず、時価総額500億円を目指しています。	▶P29	
非財務	サステナビリティ	どのような活動を通じてサステナビリティを確保していますか。	若手社員を含むサステナビリティ委員会を開催し、現場浸透を図っています。	▶P37、P75
	経営資本	足りない資本や課題と対応策を教えてください。	積極的な人的資本強化を実施するとともに、新たなコア技術の獲得を進めています。	▶P39、P72
	人的資本	人材採用や育成をどのように行っていますか。	人材のギャップ分析や8つの人材施策を通じた強化を進めています。	▶P25、P72
		社員のモチベーション向上への取り組みを教えてください。	積極的な賃上げや社員へ自社株保有を促す等、モチベーション向上を図っています。	
	環境	脱・低炭素化製品の売上規模はどのくらいですか。	2023年度の売上高は12億円、売上構成比は3%でした。	▶P60
	TCFD	スコープ3の対応はどのような状況にありますか。	スコープ1&2&3の数値開示と削減に向けた時間軸を含む仕組みを開示しています。	▶P62
	S(地域社会)	能登地震に対する対応について教えてください。	震災時にお客様と密接に連携し、早期復旧に努めています。	▶P68
	ガバナンス	取締役会の実効性はどのように担保されていますか。	2017年度から取締役会の実効性評価を実施する等の強化策を導入しています。	▶P81